

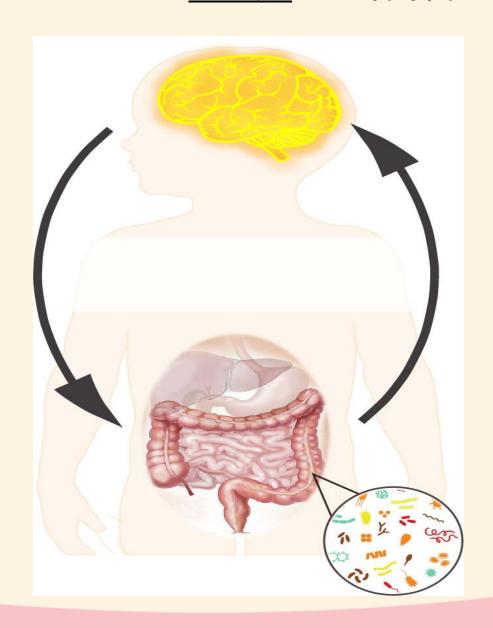
ビフィズス菌による認知機能対策の可能性

2024年10月10日

森永乳業株式会社 研究本部 基礎研究所 プロバイオティクス研究室 勝又 紀子

脳陽相関 <u>脳と腸</u>は自律神経で強く結ばれており影響を与え合う





腸内環境を良好な状態に維持することで、 脳機能によい影響を及ぼす 可能性がある。

アルツハイマー病と腸内細菌の関係①

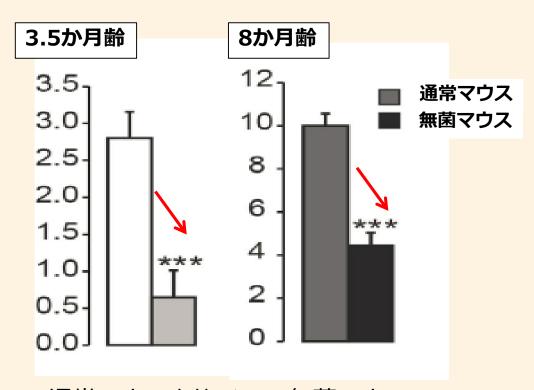


SCIENTIFIC REPORTS

Harac et al., 2017 無菌マウス 通常マウス 3.5か月幣 8 か月幣

通常マウス:おなかに腸内細菌が棲んでいるマウス無菌マウス:おなかに腸内細菌が棲んでいないマウス

脳内におけるアミロイドβの蓄積



→通常マウスと比べて、無菌マウスの 脳内はアミロイドβの蓄積が少ない

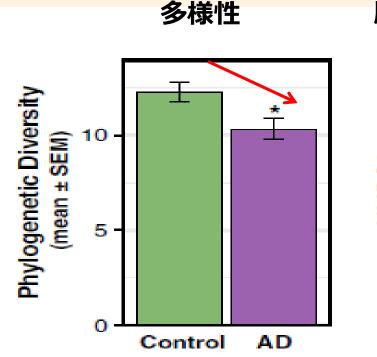
腸内細菌がアルツハイマー病の原因となるアミロイドβの蓄積に関係していることが 示唆された。

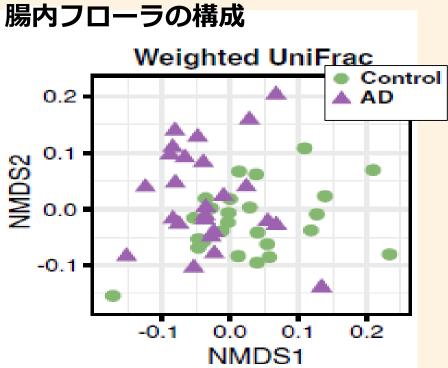
アルツハイマー病と腸内細菌の関係②

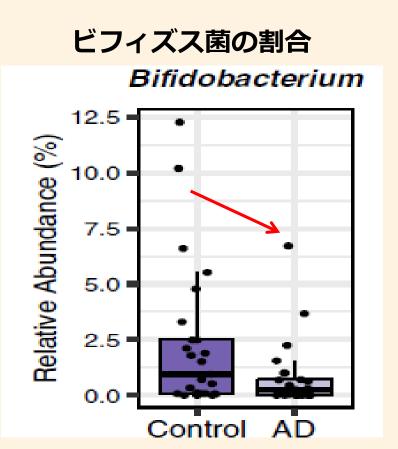


SCIENTIFIC REPORTS

Vogt et al., 2017







健常者と比べ、アルツハイマー病患者(AD)の腸内細菌には多様性が低く、腸内細菌の構成にも違いがあり、ビフィズス菌の占有率が低かった。

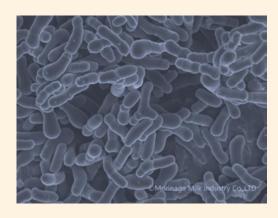
これらの結果から、腸内細菌がアルツハイマー病治療のターゲットになる可能性が 示唆された。



アルツハイマー型認知症の 予防及び進行抑制 効果のある素材の探索



森永乳業が保有する菌株の中から アルツハイマー型認知症の発症を 抑制する可能性がある菌株の特定に成功 ビフィズス菌MCC1274 (Bifidobacterium breve MCC1274)



Bifidobacterium breve MCC1274

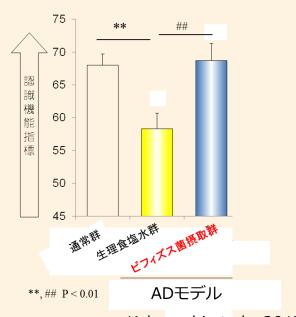


研究アプローチ



菌株選抜、プレ臨床

アルツハイマー病(AD) モデルへ経口投与試験

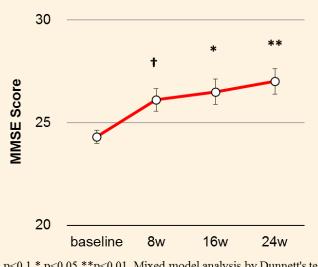


Kobayashi et al., 2017

ビフィズス菌MCC1274投与 による認知機能ならびに脳内炎症 への作用の可能性が観察された。

予備臨床

軽度認知障害(MCI)高齢者 単群オープン試験



† p<0.1 * p<0.05 **p<0.01, Mixed model analysis by Dunnett's test

Kobayashi et al., 2018

本臨床

試験方法: 二重盲検プラ セボ比較試験

> ****MMSE: Mini-Mental State Examination** 認知機能の語的能力や 図形的能力(空間認知)を含め、 簡易に検査できる30点満点のテスト

ビフィズス菌MCC1274

の継続摂取により 認知機能への作用の可能性が見られた。

本臨床試験の結果



・ デザイン:プラセボ対照ランダム化二重盲検並行群間試験

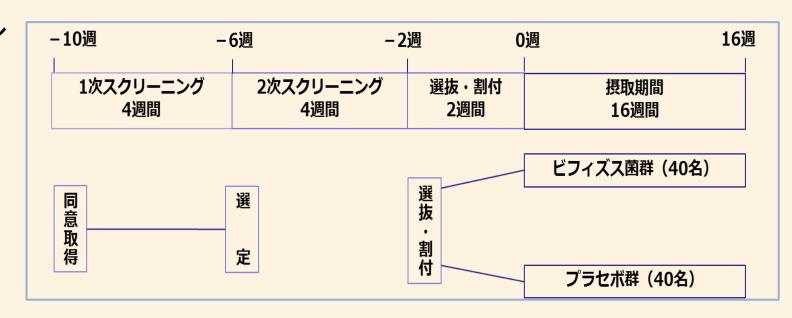
· 対象者:50歳以上、80歳未満、MMSEのスコアが22点以上(認知症を除外)

· 人 数:80名 (ビフィズス菌群40名、プラセボ群40名)

・ 試験食品: ビフィズス菌MCC1274カプセル(生菌 200億/日)

・ プラセボカプセル

· 摂取期間: 16週間



- 評価
 - ・主要評価項目:アーバンス神経心理テスト(以下RBANS)
 - •副次的評価項目:あたまの健康チェック®

アーバンス(RBANS)神経心理テスト とは



認知機能がどの程度低下しているか評価する検査

- 健常人~認知症患者まで幅広い方の認知機能が評価できる
 - ⇒ MCIの方が認知機能が改善したか、悪化したか評価可能
- 5つの認知領域を評価する
 - ⇒即時記憶、視空間構成、遅延記憶、言語、注意



評価点合計

即時記憶

新規の情報を即座に記憶す る能力

今聞いた電話番号、人の名前、 物語を復唱など、「いますぐ」 の記憶



遅延記憶

近時記憶(数分~数時間、 数日)の能力

朝ごはんの内容、買い物リスト、 昨晩見たテレビの内容など、 一定時間経過後に思い出す能力



視空間・構成

空間的関係を認識し、正確に構成する能力

車の運転、ものの整理など、空間的な関係を把握する能力





あたまの健康チェック®(MCI Screen)とは

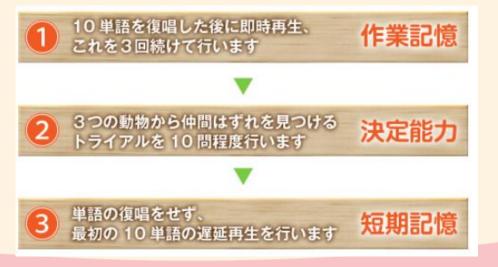


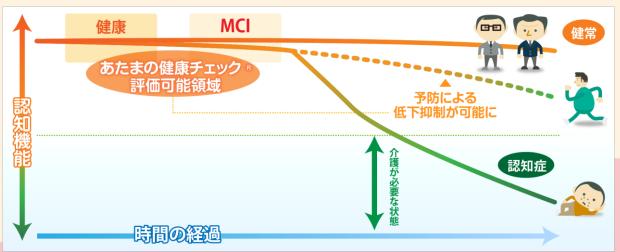
国際的な神経心理学検査である『ADAS-Cog』や『CREAD』のメモリータスクを基に開発された神経心理学検査である。

健常者〜軽度認知障害の方を対象に、認知機能状態の定量評価や軽度認知障害の有無を 高感度で識別することが可能である。

AMEDが運用するIROOPレジストリにおいて公式認知機能検査として選定されている。







本臨床試験結果



RBANS スコアの変動



言語

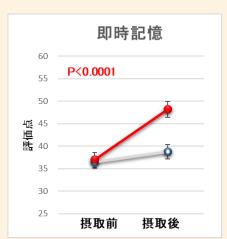
摂取後

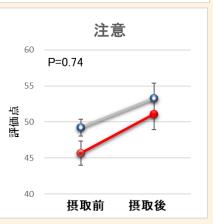
60

型 型 型 型 型

P=0.064

摂取前









あたまの健康チェック® スコアの変動



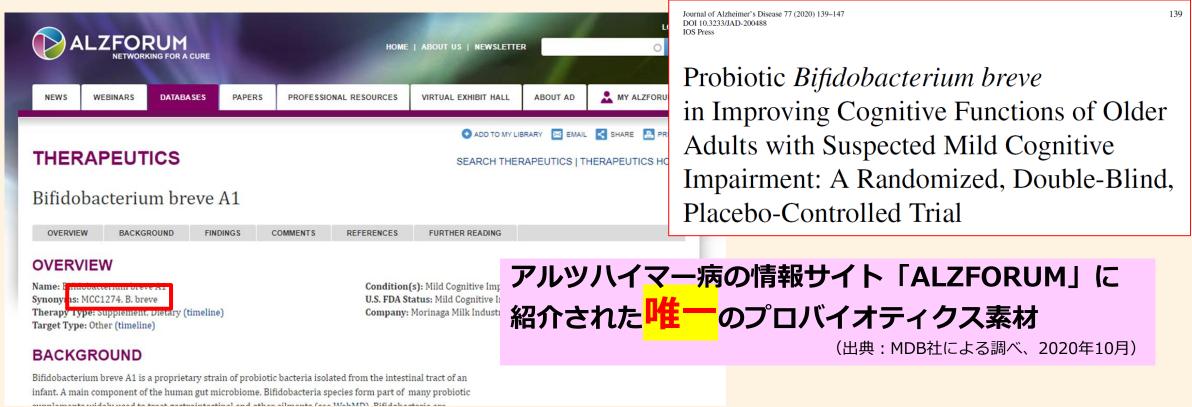
RBANSの5つの認知領域におけるスコア ならびに、あたまの健康チェック®スコアにつ いて、MCC1274摂取群とプラセボ摂取群にお ける摂取前後の変動を確認し、比較した。

Xiao et al., Journal of Alzheimer's Disease, 77, 139-147 (2020).

世界からの注目



https://www.alzforum.org/



「ヒト臨床試験において単一のビフィズス菌生菌体のみで加齢に伴い低下する認知機能(記憶力)を維持する働きが世界で初めて論文報告された」

(PubMedと医中誌WEB より、ビフィズス菌と認知機能および記憶のキーワードを用いたランダム化比較試験の文献検索結果。ナレッジワイヤ社調べ)



ビフィズス菌MCC1274が機能性表示食品に



機能性表示食品として、

「認知機能の一部(記憶力等)」に関する商品が 続々と発売され、各社注力している。

認知機能関連: 400件以上

(2022.10現在)

関与成分

- DHA, EPA
- ・ イチョウ葉
- ・ペプチド
- アミノ酸類
- 緑茶エキス、カテキン など

ビフィズス菌MCC1274は<mark>菌体</mark>を関与成分とする初めての機能性表示

本品に含まれるビフィズス菌MCC1274(*B. breve*)は、 健常な中高年の方の加齢に伴い低下する認知機能の一部である 記憶力、空間認識力を維持する働きが報告されています。

※記憶力とは、見たり聞いたりした内容を記憶し、思い出す力のことです。



社会実装



腸に届いて、 脳に働く。

ビフィズス菌で記憶対策

ビフィズス菌MCC1274 は 記憶力を維持する働きが報告されています。



森邪記憶対策ヨーグルト*



機能性表示食品

かがやく"笑顔"のために 森沢乳業株式会社

〒108-8384 東京都港区芝5-33-1

2021年7月

「ビフィズス菌 MCC1274」の研究において 第 10 回日本認知症予防学会「浦上賞」受賞



森永乳業 基礎研究所 勝又副室長(左)





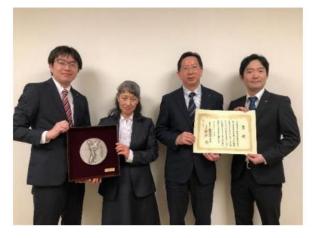


かがやく"笑顔"のために 森沢乳業株式会社

2023年3月30日

日本農芸化学会 2023 年度大会 認知機能改善作用を有するビフィズス菌 MCC1274 の開発と事業化において 「農芸化学技術賞」受賞





ビフィズス菌MCC1274の可能性



睡眠



ビフィズス菌を介して、

社会の課題に身近な食から提案していきたいと考えます。 そのためにさらに研究を続けていく予定です。





